



令和7年4月
たちばなこども園

看護師 綱嶋友子

ご入園、ご進級おめでとうございます。お子様が楽しく元気に過ごせますよう、ご家庭の連携を大切にしていきたいと思います。ご相談があれば気軽に声を掛けて下さい。どうぞ、よろしくお願いいたします。

一年間の保育計画

歯科検診…5月15日(木)・11月12日(水)
内科検診…5月15日(水)・12月10日(水)
身体測定…毎月実施
歯みがき教室…6月19日(木)
星・月組 フッ素洗口(1分間ブクブクうがい)
…毎日給食後の歯みがきの後にします



園での与薬について

園では原則として与薬を行わないことになっています。病院で飲み薬を処方される時には、こども園に通っている事を伝え、服用の時間や回数を相談して下さい。

- ◎内服薬・貼付剤・座薬は医師が処方したもの、市販薬ともにお預かりできません。
- ◎医師が処方した点眼薬・軟膏薬は「与薬依頼書」に必要事項を記入し薬と一緒に必ず職員に渡して下さい。
- ◎アレルギー薬についてはご相談下さい。

生活リズムをととのえ、早寝・早起き・朝ごはん

お休みの日は、生活リズムが乱れてしまうことがあります。夜更かしをすると朝ごはんがおいしく食べられず、脳が栄養不足になってイライラし、集中力もなくなります。「早寝・早起き・朝ごはん」を守って、上手に体のリズムをととのえましょう。

また、子どもの成長に欠かせない「成長ホルモン」は睡眠後すぐの深い眠りのときに多くでます。夜更かしをして寝る時間が遅くなるほど「成長ホルモン」が出る量は少なくなってしまいます。生活リズム、睡眠リズムをととのえ、健やかな成長につなげましょう。

爪切りの習慣を



爪が伸びていると細菌がつきやすく、割れてケガの原因になることや、ふとしたことでお友達を傷つけてしまうこと、粘土や絵具、砂が入ったりすることがあります。ご家庭におかれまして、爪切りが毎週末の親子のコミュニケーションの場のひとつにしましょうね。

発熱・嘔吐・下痢症状の時は

- ◎咳や熱などの症状が見られる時には無理な登園は控え、早めに受診して頂くようお願い致します。
- ◎保育中に発熱の症状が見られたら連絡を致します(37.5度以上)。また、一般状態(機嫌・顔色・食欲・睡眠状態・呼吸・咳・鼻汁・下痢・嘔吐など)から判断しての連絡も致します。その際、兄弟のお子さんの降園につきましては、保護者の方の判断とします。
- ◎登園は症状が回復してから24時間を経過してからとなります。

★お子さんの様子が普段と違う時★

「食欲がない」「夜泣きをした」「薬を飲ませてきた」「体に発疹が出ている」「ホクナリンテープを貼ってある」など……。少しでも心配なこと、気になる事がありましたら登園時や連絡ノートにて、必ずお知らせ下さい。具体的に伝えていただくと園での対応の参考になります。また、土日などのお休みの間に体調の変化が見られた場合や、ご家族で感染症に罹った場合もお知らせ下さいますようお願いいたします。
※ホクナリンテープや絆創膏が剥がれた場合は、誤飲防止の為、処分させていただきます。



園嘱託医 内科……うえき内科
歯科……斎藤歯科医院

年に2回 園にて検診を行います。検診日に欠席の場合は、
後日 保護者の方とうえき内科・斎藤歯科へ受診して頂きます。